

こっこめ通信 11 2023

「台風が来ないと華やか」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

早いものであっという間に、11月！今年も残すところ後2ヶ月となってしまいました。新年に立てた今年の目標の達成率はどのくらいでしょうか？まだまだという方も（私を含め）たくさんおられることと思います。でも、まだ後2ヶ月あります！一つでも目標が達成できるように毎日を過ごしていきたいですね！

さて、今回はセンニンソウと渡ってきた小鳥たちのお話です。（M.K.）

今年は目立った？センニンソウ

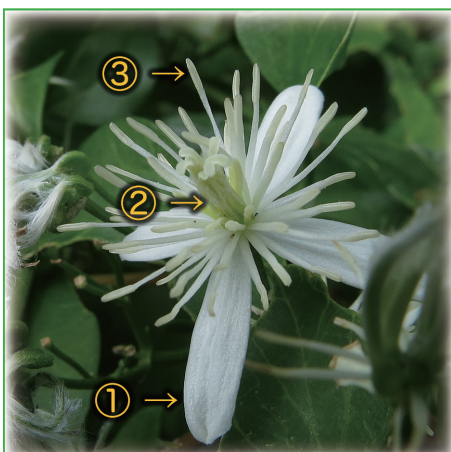


残暑厳しい8月下旬から9月にかけて、私たちに秋の訪れを教えてくれる花のひとつにセンニンソウがあります。センニンソウはキンポウゲ科の蔓性の植物です。可愛らしい植物ですが、有毒植物です。

島ではセンニンソウが花を咲かせる時期は、台風シーズンで大時化の日が数日あります。今期の台風は八丈島に影響が出ない進路だったので暴風雨に会わずに済んだのが良かったのか、（それだけではないと思いますが）センニンソウが生長しやすい条件が重なったのか、「今年はセンニンソウがやけに目立つね」と話題になっていました。

八丈小島の斜面もセンニンソウの花が咲いているのがわかるほど白くなり、目立っていました。

花の時期はそろそろ終わりに近づいてきましたが、今は花後の“そう果”が目立ってきました。そちらも楽しめそうなのでご紹介します。（M.K.）



センニンソウの花の作りは面白いです。①の花びらに見えるのは萼、②は雌しべの花柱、③は雄しべです。あれ？花びらは？なんと！センニンソウには花びらはありません。



④は綿毛ですが、この綿毛の正体は花柱（左画像②）です。花柱が伸び、白くて長い毛が密集します。これを仙人の髭にたとえたとか。⑤はまだ熟していないそう果です。



これからこの画像より、そう果がもっと目立ってきます。花の時期に木々がまるで雪帽子をかぶったようになる派手さはありませんが、綿毛が風にたなびく様子もいいものです。

「アカコッコ」は日本固有のヒタキ科（旧ツグミ科）の鳥で、国の天然記念物に指定されています。八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

海を越えてやってきた小鳥たち

10月に入り、続々と渡り鳥の情報が入ってきています。

今月初めに渡ってきたマガンを皮切りにコガモやオシドリ、カルガモなどカモの仲間やオオバン、カイツブリなどの水鳥もやってきました。猛禽類のチョウゲンボウやノスリ、ミサゴも確認されています。

そんな大きな渡り鳥たちに加えて小さな小鳥たちも、島にやってきました。小さいのにはるばる海を越えてやってきた小鳥たちに敬意を表して、ご紹介したいと思います。(M.K.) ※撮影順



ホシムクドリ

撮影：9月25日
場所：南原スポーツ公園



ツバメ

撮影：10月3日
場所：南原スポーツ公園



キセキレイ

撮影：10月3日
場所：鴨川



ビンズイ

撮影：10月12日
場所：八丈植物公園日本の森



ハクセキレイ

撮影：10月13日
場所：底土海水浴場前の都道



エゾビタキ

撮影：10月13日
場所：都道215号永郷長友ロード



ノビタキ

撮影：10月19日
場所：南原千畳敷



イスカ

撮影：10月20日
場所：永郷富士山線



シラガホオジロ

撮影：10月20日
場所：八丈富士鉢巻道路



マヒワ

撮影：10月22日
場所：永郷富士山線



アトリ

撮影：10月27日
場所：永郷富士山線



タヒバリ

撮影：10月28日
場所：南原スポーツ公園

八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きものから季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。

今月の季節調査会は、降りしきる雨の中での実施でした。気温も20度に届かず肌寒かったです。それでも、前日まで雨があまり降らず、萎れ気味だった植物には恵みの雨となったようです。カラカラに乾いてクシャクシャだったウチワゴケは見事に復活していました。今回はシダ植物17種を含む、80種の植物を観察しました。

八丈植物公園季節調査（2023年度第7回）10月8日（日）、天気：雨、気温：17.8℃、調査者：遠藤、小池、VC木下

1	ヤブニッケイ	若い実						
2	タコノキ	葉、気根の長さ：29cm、太さ：12.5cm、雌木には若い実						
3	オオタニワタリ	新芽28本(内1枚葉先が折れる)、最少丈121cm、日照り続きで萎れ気味						
4	ニオイウツギ	若葉が目立つ						
5	ニオイバンマツリ	花(白)						
6	オオシマザクラ	落ち葉目立つ、枝には枯れ葉に混じり新葉						
7	アオノクマタケラン	色づき始めた実	32	シマスズメノヒエ	実	57	ポーチュラカ	花と実
8	アオビロウ	若い実	33	シマモクセイ	小さな花芽	58	ムクゲ	花
9	アカビロウ	花	34	ススキ sp.	花	59	メヒシバ	実
10	アシタバ	花	35	ストレチア	花	60	メリケンカルカヤ	実
11	アスパラガス	実	36	センニンソウ	花と実	61	モンステラ	花と実
12	アペリア	花	37	ソテツ	大孢子葉	62	ヤブツバキ	爆ぜた実
13	イヌタデ	花	38	ツユクサ	花	63	ルリゴクラクチョウカ	爆ぜた実
14	イヌビワ	実	39	トベラ	実	シダ植物		
15	イヌマキ	実	40	ナガエコミカンソウ	花と実と蕾	1	ウチワゴケ	
16	ウスベニニガナ	花と実	41	ナギ	実	2	オニヤブソテツ	
17	ウリクサ	花	42	ナキリスゲ	実	3	カニクサ	
18	オオバコ	花と実	43	ハイビスカス	花と蕾	4	タチクラマゴケ	
19	オオムラサキシキブ	実	44	ハゼノキ	実	5	タチシノブ	
20	オニタビラコ	花	45	ハチジョウシュスラン	花	6	タマシダ	
21	ガクアジサイ	実	46	ハマヒサカキ	実	7	ナチシケシダ	
22	ガザニア	花と実	47	ヒナギキョウ	実	8	ノキシノブ	
23	カラムシソウ	実	48	ヒメクグ	花	9	ハチジョウカナワラビ	
24	キツネノマゴ	花と実	49	ヒメズリハ	実	10	ハチジョウシダ	
25	キバナシュクシャ	若い実	50	ヒロハケンチャヤシ	実	11	ハマハナヤスリ	
26	キョウチクトウ	花	51	ブーゲンビリア	花	12	ヘゴ	
27	クワズイモ	実	52	フェニックスロベレニー	実	13	ヘラシダ	
28	コニシキソウ	花	53	フタバムグラ	花と実	14	ホシダ	
29	コミカンソウ	実	54	ヘクソカズラ	花と実	15	ホラシノブ	
30	シチトウタラノキ	花	55	ベニツツバナ	花	16	マツバラン	
31	シマクサギ	花と若い実	56	ベニフデツツアナナス	花	17	マメツタ	孢子嚢目立つ

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、今年も降り立った「マガン」にスポットを当ててみたいと思います。



マガン

Anser albifrons

カモ科マガン属。越冬のため渡ってくる冬鳥。環境省の準絶滅危惧（NT）に指定されています。

八丈島では2012年以降、毎年のように1羽から数羽が確認されています。2023年も10月初めに1羽確認され、その後6羽が降り立ち、計7羽になりました。三宅島や御蔵島にも渡ってきたようですが、画像から別の個体である事がわかっています。

2023 11

八丈ビジターセンター プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島(神湊)の潮の満ち引きの時刻です。
また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
この色の日は ガイドウォークや 特別行事があります			1	2	3 ガイドウォーク	4 ガイドウォーク
5 ガイドウォーク	6	7	立冬 8	9	10	11 ガイドウォーク
12 ガイドウォーク 植物公園季節調査会	13	14	15	16	17	18 ガイドウォーク
19 ガイドウォーク	20	21	小雪 22	23 ガイドウォーク	24	25 ガイドウォーク 八文学講座 大人クラフト「秋の スワッグを作ろう」
26 ガイドウォーク	27	28	29	30		

イベントプログラム

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！
11 / 12 (13:30 ~ 約1時間半)
中学生以上 ビジターセンター集合・解散 参加費：無料 定員：10名

八文学講座 大人クラフト 「秋のスワッグを作ろう」

毎月行っている八文学講座。エノコログサやススキなどを使って秋を感じる壁飾りを作ろう！
11 / 25 (13:30 ~ 約1時間半)
中学生以上 ビジターセンター集合・解散 参加費：無料 定員：10名

植物公園ガイドウォーク

解説員が植物公園内をご案内します。
毎週 土日及び祝日、(10:30 ~ 約1時間) だれでも参加できます。
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：10名

ビデオプログラム

10:00 ~ 八丈・海・生きものたち

11:00 ~ おじゃりやれ 八丈島

14:00 ~ おじゃりやれ 八丈島

15:00 ~ おじゃりやれ 八丈島

16:00 ~ 八丈・海・生きものたち

上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2023.11.1 第270号

開館時間 9:00 ~ 16:45 年中無休 (入場無料)

〒100-1401

東京都八丈島八丈町大賀郷2843

電話: 04996-2-4811 Fax: 04996-2-4888

E-mail: info@hachijo-vc.com

http://www.hachijo-vc.com

編集後記

八丈島ではインフルエンザが猛威を振るい、学校行事が延期になったりした10月下旬。インフルエンザだけでなく、他の疾病も流行の兆し。朝晩冷え込むようになってきました。どうぞ皆様、ご自愛ください。(M.K.)